



平成28年3月2日、増上寺大殿で本番同様に御忌法要の習礼が行われた。左側の協導師が中島住職。

住職挨拶

梅窓院第二十五世 中島真成

今年もはや四月となり、平成二十八年度が始まります。

さて、既にお知らせしておりますが、この四月七日の大本山増上寺の御忌法要に協導師として出席します。その習礼が三月二日に行われました。習礼とはお稽古のことで、本山大殿の阿弥陀如来様の御前で、一時間半の法要を本番同様に衣や袈裟をつけての練習をしたのですが、身が引き締まる思いでした。すでに団体参拝の申し込みは締め切っておりますが、お練り行列や庭儀式は自由に見学できますので、ぜひお参り下さい。当日は天気に恵まれ、桜花が残っていれば、より思い出深い行事になると思います。

五月十日は鎌倉の大本山光明寺への日帰り団体参拝です。晋山された 台下に拝謁いただき、光明寺名物の精進料理を楽しみます。相模湾に江の島や、遠く富士山も望めることもある風光明媚な大本山への団体参拝です。こちらはまだ申し込みできますので、ぜひ一緒に参り下さい。

最後に墓苑事業部で始めたお墓の清掃等の代行作業についてです。前号の裏表紙でご案内しましたが、草むしり、墓石洗い、植木の手入れ、そして、線香や花をあげる代参の四つの代行です。高齢化や少子化によって、お気持ちがあっても思うようにお墓参りができない檀家様が増えられ、お寺にこうしたご要望が寄せられました。それにお応えできればと始めた代行、代参です。しばらくは試行錯誤が続くかもしれませんが、お気軽にお申し付け下さい。

お施餓鬼

五月二十二日(土)

施餓鬼会法要(塔婆回向)

午前十時半～ 祖師堂

※塔婆のお申込み状況により、時間を変更する場合があります。

別時念仏会／半齋供養

午前十一時半～ 本堂

お齋(おし)(お食事を頂きます)

午前十二時十五分～ 観音堂

御説教

午後一時～ 祖師堂

講師 宮城教区 来迎寺 奥山清康 上人

大施餓鬼会法要

午後二時～ 祖師堂

- ・長時間にわたる法要の為、途中からの参加も可能です。
- ・塔婆回向(お名前の読み上げ)は午前十時半からの法要で行ないます。
- ・全ての法要終了後にお塔婆をお渡し致します。

施餓鬼せがきによせて

「餓鬼」と言いますと、六道世界(天人・修羅・畜生・餓鬼・地獄)の一つ、餓鬼道に堕ちた亡者の事です。

施餓鬼とは読んで字の如く「餓鬼に施す」という意味です。

生前において、強欲で物惜しみをし、他人を慮ることが無かった者が墮ちる世界と言われています。お腹が膨れ、口から焰を出す鬼の図で描かれているのを目にした方も多いかと思えます。

施餓鬼会法要では、餓鬼を初めとして広く無縁の諸精霊を供養しますし、更には新亡の霊位や先祖代々の諸精霊をも供養致します。

実際には、食べることで(他の命を奪う事)で自らの命を繋いでいる罪深さ、或いは食べ物に対する感謝の念を自覚する為の供養でもあると思えます。

私たちが、普段口にして食前の「(命

を)いただきます」という言葉も、ここから来ているのではないのでしょうか。

現代は飽食の時代、便利な世の中になりました。しかし、そんな便利な世の中になっても他方では飢えている人々や、肉体的・精神的な病気に苦しむ人々がいるのも又事実です。

特に、餓鬼のように「飲めない、食べられない」存在を想像するとき、現実に飢えている人々や、病気に苦しむ人々への思いやりの心が起きるのは自然の事でしょう。

この文章を書いている私にも、我執利欲の心が無いと言ったら嘘になります。ただ、その己が在り様を受け止めるだけでなく、自身の心を反省し、精進し救われる功德を積んでいくことが大切ではないかと思えます。

法要にお参りする際は、どうぞお家のご先祖様だけでなく、万霊の供養、ひいてはご自身の功德の為に、ご一緒にお念仏をする機縁にさせていただければと思います。

(法務部／成田憲信)

回向のお申込み方法とお知らせ

◆施餓鬼塔婆お申込み方法

御塔婆

御回向料 …… 1本／1万円

- ・同封のハガキにご記入の上4月30日(土)必着でお申込み下さい。
- ・施餓鬼会法要に参加される方は、出席人数も合わせてご記入下さい。(当日、出席人数分のお弁当をご用意致します。)
- ・御回向料は、同封の振込用紙で郵便局にてお支払い頂くか、受付までお持ち下さい。(銀行・コンビニでのお支払いはできません。)

「せがき子どもひろば」のご案内

お施餓鬼の当日、梅窓院内に「子どもひろば」を設けます。保育士による絵本の朗読や、折り紙遊びなどを予定しております。是非この機会に、お子さまと一緒にご参り下さい。



※子どもひろばに関するお問い合わせは青山文化村まで。TEL 03-3404-8588

開山忌法要

六月十一日(土)

梅窓院を開かれた南龍上人のご供養と報恩謝徳の法要を執り行います。また、法要後に能楽を奉納します。

なお、法要と能楽ともに一般の方も参列、観賞できます。ともに費用はかかりませんので、御家族・お友達お誘い合わせの上お越し下さい。

法要

午後三時～ 本堂
※法要終了後、休憩がございます。

能楽奉納

午後四時～ 祖師堂 演目 半能「田村」



能楽演者のプロフィール

橋本 忠樹(はしもと ただき)



東京藝術大学音楽学部卒。観世流シテ方橋本磯道長男。父及び故片山幽雪、片山九郎右衛門に師事。3歳で初舞台。大学在学時には、観世流26世宗家 観世清和、故藤波重満、野村四郎、各師に師事。

大学卒業と共に片山幽雪師の許で内弟子修行を積み2001年独立。

独立後は、若者に能楽の魅力を伝える新たな試みに挑戦し、他ジャンルとの共演、お寺・神社やバーでの能公演など、若者が気軽に能や日本の古典に触れられる機会を企画し公演を行っている。海外にても公演し、チュニジア国では初の能公演、その後ドイツ、アメリカでの公演に参加している。

また、実際に謡・仕舞を教え、伝える事にも熱心で、京都・東京での稽古活動の他、「小さな子供のお稽古教室」も開き、幼少から日本の伝統文化である「能」に触れることによって「本物」を見極める目を養う機会を提供している。

(公社)能楽協会会員・(公社)京都観世会会員・京都市DO YOU KYOTO?大使

開山忌によせて

四年後の二〇二〇年に東京オリンピックが開催されます。

新国立競技場の設計案も決まり、今後ますます青山の街の變化は進んでいくのだろうと思います。梅窓院も幾度の変遷を経て、現在のようなお参りしやすい近代的なお寺へと変わってきました。

これまで、様々な困難や障害があった中で、ご開山の南龍上人をはじめ、代々のご住職方が梅窓院の法灯を継承・護持し、更には周囲の方々の支えがあったからこそ、今日に至るまで存在し続けてこられた訳です。

梅窓院のご開山は南龍上人で

す。下野國、現在の栃木県の武家出身で、太田の大光院や芝の増上寺等で修行され、梅窓院の建立に関わり、その功により梅窓院の開山上人になったとの事です。南龍上人もお寺が建立されてから四百年、現在のように大きく変貌した青山の地を驚きの目で見ているかもしれません。確かに風景は変わりましたが、いつの時代・場所でもお念仏の教えが変わる事はありません。

開山忌法要は、お寺を開かれた僧の年忌法要です。開山当時に思いを馳せて、歴代のご上人達のご苦勞に感謝し、皆様と一緒に声高らかにお念仏をお唱えしましょう。

(法務部/成田憲信)

二月の行事報告

第67回念仏と法話の会
2月15日(月)

日本エキスパートシステム
墓苑事業部からのお知らせ

もうすぐお施餓鬼ですね。お施餓鬼の意味は別の頁に譲り、お施餓鬼の時の墓苑事業部の話をしたいと思います。この日は本来の墓苑事業部の仕事は休業、皆で施餓鬼会のお手伝いをしています。色々なお手伝いがありますが、私はもう十数年、「お齋」を担当しています。「お齋」は食事のことで、檀家様も楽しみにされているかもしれませぬ。法要中にお弁当、お箸、お拭き等を用意しておきます。法要後に皆様が観音堂に移動され、一緒に「いただきます」が聞こえたら、総動員でお茶とお碗をお出しします。お薬を飲む方にはお水のご用意です。お齋が終わって、皆様がお帰りになされると後片付けです。翌年また使いやすいようにきちんと片付けることが大切です。

他の部署も同じように、お施餓鬼のサポートをしています。皆様が気持ち良くお参りされ、美味しく食事を楽しまれ、ご満足いただきお帰りになれることが、梅窓院関係者一同の願いなのです。ぜひご家族の皆様でお越し下さい。

また、お墓に関するご要望等ございましたら、こうした行事の際や、お墓参りの時にも、どうぞお気軽にお声掛け下さい。

(墓苑部 森)

行事予定

増上寺御忌大会詠唱大会・団体参拝

大本山増上寺で、4月2日～7日までの6日間浄土宗の宗祖法然上人の御徳をたたえ、その御徳に感謝する特別な法要が行われます。

4月3日、4日には詠唱大会が開かれ、北海道から静岡までの詠唱会が大殿(本堂)で奉納します。3日に梅窓院の詠唱会も奉納しますので、みなさんお運び下さい。

4月7日は中島住職が協導師を務められる法要で団体参拝します。また梅窓院の檀家様のお子様もお稚児行列に参列されますので、こちらもぜひお越し下さい。



詠唱奉納を終え、皆で記念撮影する梅窓院詠唱会会員。



特別に阿弥陀如来様の御前に法然上人像が奉られる御忌法要。

施餓鬼会法要

5月21日(土)
※詳細は中面をご覧ください。

第68回 念仏と法話の会

6月8日(水)
午前11時20分～(受付は11時～)
お齋/別時念仏/法話/茶話会
法話:しあわせを求めて
講師 熊本教区 遣迎寺
山崎龍道 住職

開山忌法要・能楽奉納

6月11日(土)
※詳細は中面をご覧ください。

平成28年修正会にて
お檀家さんに伺いました

「家族そろって初参加の修正会」

毎年夫婦で修正会に参加していますが、今年は家族揃ってみんなでお寺に参りました。とてもいいお正月になりました。法要は太鼓の迫力に驚いていましたが、とても良かったです。また、毎年いただいているお煮肴も美味しかったです。開山忌の能とお彼岸の落語も楽しんでいます。興味のある講演会には是非参加したいです。梅窓院は交通が大変便利なのでとても助かります。

「厳かな雰囲気にもまれての法要でした」

毎年、修正会には家族揃って参加しています。修正会は家族、親戚が集まる貴重な機会ですのでありがたく思います。法要ではとても厳かな雰囲気があり、太鼓の音色には迫力がありました。孫は太鼓のリズムに合わせて調子をとっていました。詠唱も、思わず一緒に口ずさんでしまうほどひきこまれました。

はなまつり

4月6日(水)～8日(金)
寺院棟2階 本堂
寺院棟2階本堂エントランスに花御堂を、休憩所には甘茶をご用意しております。



誕生仏に甘茶をかける花御堂。

団体参拝旅行 一光明寺一

5月10日(火)
今年は神奈川県鎌倉の光明寺に日帰りで参拝します。



以前の光明寺団参での様子。



秋彼岸写真展
開催のお知らせ

今年も写真展を開催致します。会場にて人気投票を行い、各部門の優秀賞の方には賞品を贈呈致します。詳細については6月1日発行の『青山』お盆号にてお知らせ致しますので、ふるってご応募下さい!!

発行/梅窓院
発行日/平成28年4月1日
発行人/中島 真成
編集/青山文化村
住所/〒107-0062
東京都港区南青山2-26-38
電話/03-3404-8447
F A X/03-3404-8436
ホームページ/http://www.baisouin.or.jp/
E-Mail/jodo@baisouin.or.jp
題字/中村康隆元浄土門主
総本山知恩院第八十六世門跡

お知らせ 消防訓練

3月4日(金)梅窓院で赤坂消防署の指導のもとに消防訓練を行いました。僧侶や職員が消火活動を実践しましたが、真剣そのものでした。

